

成果指標				
成果指標	育成医療審査(認定)件数			
指標設定の考え方	0			
区分年度	26年度	27年度	28年度	目標28年度
目標	15	15	15	15
実績	15	11	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	適切な事務処理を遂行するため、診療報酬の支払いについて、常にチェックしなければならない。併せて、自立支援医療制度についても習熟する必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	身体に障がいのある児童が成長過程において必要な手術や治療を受けることで、学校生活や社会参加ができるように支援する事業である。育成医療にかかる申請と審査、支払い業務を適切に行い、適正な給付に努める。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題